

One-Bo 利用インタビュー

埼玉県・日高市役所様





埼玉県・日高市役所

日高市 総合政策部

市政情報課 情報化推進担当 様

日高市役所

日高市役所は、埼玉県の南西部、首都圏0キロ圏にあり、東部はなだらかな台地で武蔵野の面影が色濃く残る市街地、西部は秩父山地と高麗丘陵で、丘陵と台地の間には高麗川が流れる自然豊かな街である。平成年10月1日、埼玉県で42番目の市として日高市が誕生し、令和年10月1日に市制施行30周年を迎えた。

コロナ禍によって顕著になった2つの課題

日高市役所では、職員が Web会議を行うにあたって「会議室難民の続出」と「情報セキュリティの確保」という2つの課題を抱えていました。コロナ禍によって分散勤務が進み、県や業者との打ち合わせ、オンライン研修などが急増した結果、会議室は常に満室状態が続き「会議室難民」が顕著になりました。職員デスクと一般のお客様窓口の距離が近い市役所では、情報漏洩を防ぐ観点から、自席での Web会議は不向きです。

そこで急遽、Web会議用の部屋を増やしましたが、それでも会議室の数は足りず、パーティションで簡易的なWeb会議室を作る対応を検討しました。しかし、パーティションだけでは、近くで別の会議に入っているスタッフの声が Web会議相手に届いてしまう可能性もあり、十分な情報セキュリティの確保に懸念がありました。このような Web会議課題を解決するために、個室ブースの導入検討を開始しました。



利用者によって使い分けられるスマートガラス機能

最初はいくつかの個室ブースを比較しました。価格も大事ですが、狭い空間にも入るサイズ感と、音漏れだけでなく視線からの情報漏洩も遮断できる仕様を求めています。ただ、完全な密閉空間では閉鎖感があり、長時間の作業をするイメージが湧きませんでした。そこで、使用に応じてスイッチ一つでガラスドアのスモークオン・オフを切り替えられるスマートガラス機能があるOne-Boを選びました。ローコスト&工事レスで導入しやすい点も助かりました。

ロコミで広がり、すべての課が使用するほどに

主にzoomでの打ち合わせ、また研修会・講習会、事業説明会を落ち着いて視聴する集中スペースとして利用されています。庁内のシステムで予約管理をしていますが、毎日埋まっている状態です。導入当初は、遠慮する人もいて稼働率が低かったのですが、徐々にロコミで評判になり、今ではほぼ全ての課の職員が使用しています。

使用している職員からもスマートガラス機能、オンライン越しでも表情を綺麗に映してくれる白一面の明るい照明が好評です。また、完全遮音ではなく適度に外の音を感じられる遮音性も運用するにあたって安心できるポイントとなっています。導入前は庁内に受け入れられるか不安でしたが、毎日使用されているOne-Boを見て、導入して本当に良かったと感じています。



未来の日高市とOne-Bo

1台では足りないと感じることも多く、各フロアに1台ずつ設置出来れば、より快適に職員が業務に集中できるのではないかと考えています。また、今後は市民の皆さんによる使用も視野に入れたいと考えています。既に、出張所と本庁を繋ぐリモート窓口を市民課で行っていますが、出張所などにもOne-Boを設置をして、電話と同等にオンラインでもお問い合わせができる仕組みが理想です。さらに未来のことを考えると、近くの駅やショッピングセンターからも繋げられると、より市民の皆さんが暮らしやすい日高市になっていくのではないのでしょうか。